

1. 長寿命化計画の概要

(1) 背景と計画改定の理由

住生活基本法が制定（平成18年6月）され、住宅セーフティネットの確保を図りつつ、住生活の質の向上を図る道筋が国により示された。

公営住宅等においては、厳しい財政状況の中、更新期を迎えつつある老朽化した大量の公営住宅等の効率的かつ円滑な更新を行い、需要に的確に対応することが地方公共団体の課題となっている。

本町では、平成22年3月に「大泉町公営住宅等長寿命化計画」を策定し、この計画に基づきライフサイクルコストの縮減に向け、修繕・改善等を実施してきた。

この度、当初の計画期間10年が経過したこと、国において平成28年8月に「公営住宅等長寿命化計画策定指針（改定）」が示され、更に平成30年度に「群馬県営住宅長寿命化計画」が改定されたことから、本計画を改定するものである。

(2) 計画期間

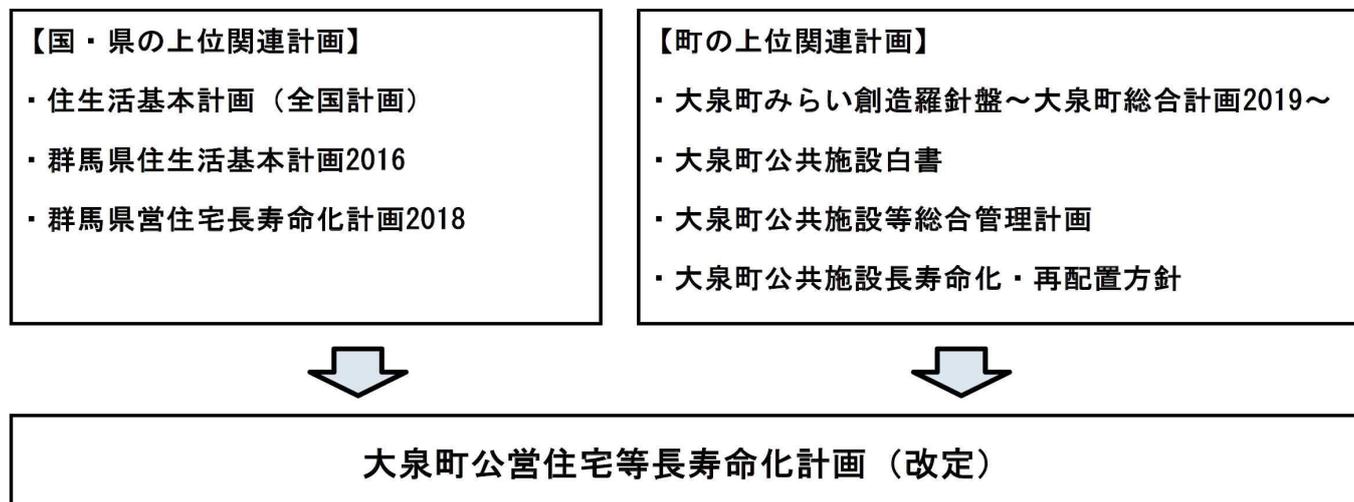
令和2年度(2020年度)～令和11年度(2029年度)：10年間

(3) 計画の対象

町営住宅13団地、137棟600戸とする。(平成31年4月1日(2019年4月1日)時点)

(4) 計画の位置付け

上位関連計画と整合を図り計画を改定する。なお、社会資本整備総合交付金の交付要件は、公営住宅等長寿命化計画に基づいて行われるものとしている。



2. 町営住宅の現状把握

(1) 構造別管理戸数

・長沼団地以降の中耐が290戸、48.3%と最も多い状況となっている。

団地名	棟数	階数	構造	戸数	団地名	棟数	階数	構造	戸数
駒見	7	1	木造	7	古米	8	2	簡二	48
松下	13	1	木造	13	長沼	14	3	中耐	140
間之原	32	1	木造	32	寿崎東	2	4	中耐	36
吉田南	4	1	簡平	16	寿崎	2	3	中耐	24
丘山	13 16	1	簡平 木造	52 16	富士之越	2	3	中耐	27
谷向	13	2	簡二	72	吉田北	2 1	3 4	中耐	39 24
坂田	8	2	簡二	54	合計				600

※
簡平：簡易耐火構造平屋建て
簡二：簡易耐火構造二階建て
中耐：中層耐火構造

(2) 入居状況

- ・空家は135戸(募集停止中の空家31戸を含む。)である。
- ・応募倍率は減少傾向となっている。
- ・世帯人員は、1人世帯が167戸、2人世帯が168戸で合わせて72%を占めている。
- ・入居者の年齢は、65歳以上が31.3%を占めている。

①町営住宅の入居率

総戸数	入居戸数	入居率
600戸	465戸	77.5%

※ 駒見・松下・間之原・吉田南・丘山団地の136戸は募集停止している。

②募集及び応募状況

H28年度(2016年度)			H29年度(2017年度)			H30年度(2018年度)		
募集戸数	応募戸数	応募倍率	募集戸数	応募戸数	応募倍率	募集戸数	応募戸数	応募倍率
99戸	25戸	25.3%	115戸	29戸	25.2%	121戸	18戸	14.9%

③入居者の世帯人員状況

1人	167戸	35.9%
2人	168戸	36.1%
3人	81戸	17.4%
4人	38戸	8.2%
5人以上	11戸	2.4%
総計	465戸	100.0%

④入居者の年齢区分別の状況

0～14歳	126人	13.1%
15～34歳	198人	20.6%
35～54歳	227人	23.6%
55～64歳	109人	11.4%
65歳以上	301人	31.3%
総計	961人	100.0%